

誰でも楽しめる 北欧の知能系スポーツ モルック (Mölkky)

フィンランド生まれのカジュアルスポーツ。木の棒「モルック」を使って、1~12の番号が書かれたピン（スキットル）を倒し、得点を競います。ルールはシンプルなのに、狙いや戦略次第で奥が深い！
体力に自信がなくてもOK！

モルックの基本ルール（図解）

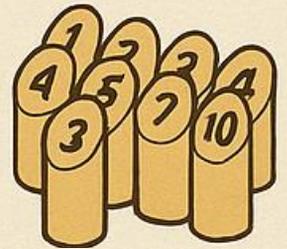
使用するもの：



モルック(投げ棒)×1
スキットル(木のピン)×12
(1-12の番号付き)

点数の数え方：

*1本だけ倒したら
→倒れたピンの
数字が得点



*複数倒したら
→倒れた本数が得点



※50点を超えると25点に戻る

勝利条件：

ぴったり50点に到達すること！
※50点を超えると、25点に戻る
ので注意

モルックはこんな人にぴったり！



子どもも楽しめる！

ルールが簡単、数字に触れて学びにも◎



高齢の方も安全に！

激しい動きがないので
安心してプレイできます

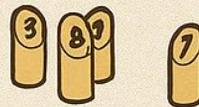


家族や地域の レクリエーションに最適！

世代を超えて一緒に盛り上がる！

大人は戦略で白熱！

どのピンを狙うかの
頭脳戦が面白い！



みんなで楽しもう！

年齢も性別も、体力も関係ない
北欧生まれのモルックで、笑顔と
交流の輪を広げましょう！